

4・16集会へのご参加を 重ねて呼びかけます

2005年4月10日 調布「憲法ひろば」世話人会

調布「憲法ひろば」世話人会は、本日会合を持ち、当面の課題と中長期的なとりくみのほうこうについて検討しました。5月以降の計画については追って提起させていただきますが、当面、4月16日に行なう「第3回憲法ひろば」を成功させることが重要と考え、皆様のご参加を呼びかけます。

STOP！憲法・教基法改悪

調布「憲法ひろば」世話人会は、調布「子どもと教育を考える市民会議」が開催する「四・一六集会」(下)に詳細に賛同し、四月「憲法ひろば」をこの集会に合流することを合意。第一回「憲法ひろば」でも同意を得ました。「ひろば」にご参集のみなさんは積極的にご参加ください。

子どもたちの未来のために

調布・子どもと教育を考える市民会議 4・16 集会



日時 4月16日(土)
13:00 開場
13:30~16:00
会場 グリーンホール
(小ホール)
入場料 500円

講演 学校窒息3分前

斉藤貴男さん(ジャーナリスト)

エリートと「非才無才」を選別する新自由主義的教育改革に警鐘を鳴らし、石原都知事のもとで進められる東京の教育政策を鋭く批判しておられるジャーナリストの斉藤貴男さんのお話を伺います。

報告 子どもたちを 戦争にひきよせる教科書

石山久男さん(歴史教育者協議会)

改訂版扶桑社教科書はどんな教科書か、私たちは今、何をなすべきかを、歴史教育者協議会の石山久男さん(西つつじヶ丘在住)にお話しいただきます。

「新しい歴史教科書をつくる会」メンバーの編集執筆による中学歴史・公民教科書が検定合格となり、採択に供されることになりました。

調布市でも6~7月に向けて、教科書展示会と教科書採択が同時進行で進められることとなりますが、このような憲法否定・国際孤立に向かう教科書を子どもたちに渡さないために、市民の権利を行使することが求められています。

4・16は絶好のタイミングの集会

私たち調布「憲法ひろば」が、調布・子どもと教育を考える市民会議の企画に乗るかたちで準備してきたこの集会は、憲法と教育基本法を守る上でも、いっそう重要な意味を帯びてきました。

憲法ひろばに参集されるすべての皆さんがこの集会を重視して、お誘い合わせてご参加くださるよう、強く呼びかけます。

憲法否定・国際孤立に踏み込む教科書の採択を止めるために

四・一六集会＝第3回「憲法ひろば」集まりまじり